

黙とうを捧げ福祉のつどい

尊い行為を行っている方々を表彰する「ひかり福祉のつどい」に300人の方が参加しました。つどいでは、福祉功労者、福祉のまちづくり標語・作文・ポスターの入選者の表彰が行われました。また、お楽しみ抽選会に会場は沸きました。

つどいは、1月28日町民募金活動や1人暮らしの訪問をされている日赤奉仕団ほか21人の方に表彰状、5団体に感謝状が贈られました。その後、南条小学校5年伊藤梢江さんが「私の家族」、東陽小学校6年生向後のぞ美さんが「福祉のために」と題して体験発表がありました。つどい宣言に続いて、北路大震災で亡くなった方に黙とうを捧げました。

GG協会県社会体育功労賞を受賞



▲喜びの町GG協会のみなさん

グラウンドゴルフを通じて地域社会体育振興に貢献したことが認められた町グラウンドゴルフ協会が千葉県社会体育功労賞を受賞しました。

2月17日に県文化会館で行われた社会体育担当者会議の席上、社会体育優良団体として表彰されました。

町内在住の陶芸家・小野満俊彦さん、恭子さんによる「陶芸二人展」が1月27日から2月7日まで図書館で開かれ、町内外から大勢の方が来場されました。

入在住の小野満さん夫婦 阪神大震災に陶芸チャリティー

総園生による演劇「犬吠の太郎」、銚子の町を舞台に知恵遅れの主人公の淡い恋の物語に観衆は胸をうたれ、



主役の太郎の名演技が光った



義援金の募金箱にかわいい善意の姿も見られた

会場から大きな拍手がなり響きました。

お楽しみ抽選会では、ホテルの宿泊券や食事券、18金のネックレスなど豪華な品々が舞台いっぱいになり並び参加者をワクワクさせました。1泊2日の宿泊券を当てた東陽小学校6年生の平塚みちるさん「誰と行きますか」の問いに「まだ、わかりません」と驚きとうれしさいっぱい顔が見られました。

関婦人会あたたかいプレゼント



阪神・淡路大震災に義援金のほか何かが力になればと関区の婦人会が下着・くつ下など不足している品を集落に声をかけ集めました。1月29日の日曜日に役員さんら5人が集まった品を分類、箱に女大人「下着・くつ下・ストッキング」等と表示【写真】被災地神戸市役所宛に送りました。通信員 鈴木昭子（関）

阪神・淡路大震災



元気アップ町民空の旅中止

町民空の旅については、町民のみなさんの好評を得て毎年行ってきたところですが、去る1月17日発生 of 阪神・淡路大震災では多数の犠牲者と大きな被害に見舞われました。これらの状況を踏まえた中で犠牲者の方々のめい福を心より祈るとともに一日も早い復興を願ひ「平成7年度町民空の旅」は中止いたします。



小野満さん夫婦から売上金